

お空にとどけ、みんなの願い

キューピット保育園

四季の移り変わりや自然の豊かさに触れる中で、希望をもつことの楽しさを子どもたちと共感しながら夢のある保育を築いていきたいと思っています。



▲みんなの願いが叶うといいね

夜空に輝く星空が美しい七月、キューピット保育園では七夕会を開催しました。
七夕の由来を子どもたちに知ってもらうために、紙芝居を見せました。紙芝居を見つめる目は真剣そのものです。「織姫と彦星が願い事を叶えに来てくれるといいな」と子どもたちの胸は、夢と期待でいっぱい。
その願いが届くように、思いを込めて「たなばたさま」の歌を歌いました。「野球選手になりたい」「ケーキ屋さんになりたい」「ハム太郎と友達になりたい」など、子どもたちの願いあふれる夢の世界が広がっていきま

小学校のプールって楽しいな!!

播磨幼稚園



▲アヒルやワニに変身中

小学校の大きなプールでは、子どもたちはかわいい動物にへんしん!!アヒルさんやワニさんになって散歩したり、スズメさんになってダンスを踊ったり、お水の中ってとても楽しいな。

「夏休みにプールに行つて、目を開けられるようになりたいね!!」と、新しいめあてもできて、プール大好きになった子どもたちでした。



▲つながってへびに変身!

さわやかゾーンで元気にあいさつ

播磨西小学校

六月には児童会があいさつ運動を呼びかけ、全校的に取り組み、またPTA活動の中では子どもたちの朝の登校時にあいさつをかわし合っています。学校内外で心の交流、ふれあいができるよう実践を進めています。



▲あいさつをかわして気分もさわやか

屈辱を胸に!

播磨中女子バレー部



▲一球入魂で頑張るぞ!

私たちは、前回の郡大会に二年生チームとして出場しましたが、みごとに全敗を喫し、最下位になってしまいました。現在、二年生二十二名、一年生八名で、次の大会に向けて頑張っています。

自分たちが先輩という立場が見られますが、力を合わせて一年生の指導をしています。

顧問の先生が代わり、練習やチームとしての取り組みなどが変わりました。不安は隠せませんが、チーム一丸となって取り組めるよう頑張りたいと思っています。
新チームは、一年生が何人か選ばれるようですが、先輩としての意地を見せたいと思っています。
これからは、一人一人が自分の目標をしっかりと持って一球入魂の精神で頑張るぞ!

あなたに パトパッチ

リレーエッセー④

私と音楽

小さいころから歌が好きで、「あきちゃん歌って」と隣のお姉さんに言われると、そこが道路であろうとその場で島倉千代子の「ト赤く咲く花青い花」と歌ったものです。

中学生のとき、夏祭りののど自慢大会で三位になったことがあります。一位には、町の歌のレコーディングという特典がついていました。あのとき、三番の歌詞を忘れさえしなければ...私の人生変わっていたかも知れません。
中学生時代には、吹奏楽部に入り、アルト・サクソスを吹いていました。本当は、トランペットか小太鼓がやりたかったのですが、入部して、今日は楽器



多々良 章子さん
(野添)

趣味 歌、サクソス演奏

現在、民生児童委員主任児童委員をしています。また、こころ豊かな500人委員会の七期生です。

を決めるという日、ホームルームが長引いて部屋に行くのが遅くなってしまいました。そのとき残っていた楽器が、アルト・サクソスとピッコロで、しかもじゃんけんにかけてアルト・サクソスになったのです。それから高校でも大学でも吹いていました。子育ての間ブランクはありましたが、今また、月一回保料洋ディレクターズバンドで吹いています。あまり楽しいので入れ歯になるまで吹きたいと思っています。今では、アルト・サクソスで本当に良かったと心から思っています。残り物に福だったのでしょうか。

とても高い音があるのですが、練習を重ねるとだんだん出るようになっていきます。週一回の練習に通い、いよいよ本番。ステージに上がって熱いライトを浴びるといやがおうでも気持ちが高揚してきます。一楽章、二楽章、そして三楽章のゆっくりとした美しいメロディーが静かに終わり、突然激しい音と共に四楽章の始まりです。二十五分の長い楽章ですが、歌い始めるとアツという間に終わりに近づき、ゲッテルフンケン、ゲッテルフンケンと歌い終わったときのあの充実感と味わえないものだと思います。皆さんも一度歌ってみませんか。これからも好きな音楽に囲まれて人生が送れたら最高に幸せだと思います。



キーランさんの播磨町日記

Keelan Whetstone

My name is Keelan Whetstone. I've been living and working in Harima-cho for over four months now. I am an ALT at Harima-cho Middle School. The past four months have gone by so quickly. I feel like it was just last week that I was admiring the cherry blossoms at Himeji castle.

I have been fortunate to have some time to travel this summer. I have visited Hiroshima and Kyoto. I have also had more time to explore Harima-cho. When it is not too hot, I enjoy riding my bike around town.

Last week delegations from both China and my hometown, Lima, Ohio, joined middle school students from Harima-cho to talk about their futures and what impact they want to have on the environment. It was fun to spend time with people from my hometown. I was especially impressed with the quality of the speeches presented by the students during the 3 Nations Youth Summit. What an exciting time!

Soon school will start again and hopefully the heat will subside. I am looking forward to viewing the colorful leaves in the fall.

私の名前は、キーラン・ウエットストーンです。播磨中学校のALT（英語指導助手）として来日し、あっという間に4ヶ月が過ぎました。姫路城の桜に感嘆したのがつい先週のこのように感じます。

この夏には幸いなことに、旅行をする機会に恵まれ、広島と京都を訪れました。さらに、播磨町を採訪することもできました。暑さがひどくないときには、町のなかを自転車であちこちと見て回ります。

先週、中国と私の故郷のオハイオ州ライマ市からの訪問団が、自分たちの将来について、また環境問題についてどのような関心を持っているかを話し合うために、播磨町の中学生と集いました。自分の町からやってきた人たちと過ごす時間はとても楽しかったです。特に、3カ国青少年サミットでは、生徒たちの発表したスピーチの質の高さに大変感心しました。何という感動のひとつき!

もうすぐ、学校が始まります。この暑さがおさまってくれますように。秋には色とりどりの紅葉を心待ちにしています。